



日本サーバス関東支部会報 2007年4月15日発行

- [1 国内会議の報告 \(3月17日、18日\)](#)
- [2 サーバス極東アジア会議に参加して](#)
- [3 日本ピースセクレタリー短信](#)
- [4 その他連絡](#)

1 3月国内会議の報告

3月17日(土)、18日(日)に開かれた国内会議は、全国から30名以上の参加で、会計報告、各支部の活動報告の他、今後のサーバスの活動指針や、国際本部からの要請等、以下の議題が話し合われました。

① 本部会計の改善。予算案、会計報告の改善策

② ITチーム活躍のおかげで、ホームページがかなり改善されました。より充実を目指し、日本の会員ももっとホームページを活用すべきではないか。

③ 例会に会員以外の人を呼ぶ、各会員が新たな会員を勧誘する等して、活動を活発化させではどうか。

④ ピースセクレタリーの活動がスタートし、Servas International Monthly News (Jan.2007)に掲載されました。平和団体としての意味合いを深めるための行動指針の充実化。国際本部青年部長より、各国を代表するような「平和の歌」を募集している旨の連絡がありました。これこそという日本の平和の歌がありましたらお知らせ下さい。

⑤ 認定料は現状維持ということになりました。

⑥ その他、詳細は後日議事録をお送りいたしますので、そちらをご参照下さい。

感謝：国内会議では、会場探し、会場設定、記録、受付をしてくれた方々、ケーキを作ってくれた方、ビール券をくれた方、みなさんお世話になりました。ありがとうございました。でも、また、よろしくお願いします。

2 2007年サーバス極東アジア会議に参加して 関東支部 ・ K

韓国でサーバス会員が急増しているとのニュースを耳にし、どんな国際会議になるか期待しながらの参加でした。小生にとっては88年ソウルオリンピック以来の韓国ですから約20年ぶりです。一見して変化を感じたことは看板から漢字がほとんど消えている事、郊外にまで20-40階程度のアパートが林立している事を感じながらソウルから韓国新幹線、KTXでの釜山入りでした。残念ながら日本製でなく2年ほど前にフランスTGVからの導入です。30分ほど前に受付に行きましたがてんでこ舞いの真最中、熱気を感じられます。出席者150名位に対し日本からの参加者11名は各丸テーブルに名前を掲げられ一人ずつ振り分けられ韓国メンバーの中に溶け込めるような配慮です。積極的に話しかけてくるので、あちらを向いたりこちらを向いたり、会議が進行していても上の空です。各国の現状報告がありましたが、実質的討論はありません。質疑応答で興味を持ったことはインドとパキスタンがミーティングを持ちたいので極東コーディネーターに調整役をかってくれないかと発言あり、いろいろあったのでしょう。通訳は韓国語、英語、日本語と会員によるボランティアでプロ並みの活躍です。会議の様子は高校の

女子学生ボランティアでインターネット中継しています。夕食を兼ねたパーティーもにぎやかに終わり、手には名刺の山です。その夜は参加者の多くが会場となったアリランホテル泊まり、3人から4人で割ってある相部屋に行くと狭くて寝具も足りません。ここで日本語の通訳をしてくれた姜さんが、ホテルとの交渉や自ら布団を運んだり自分の部屋を提供したりと献身的に動いてくれたのには頭が下がりました。翌日はテーマに分かれて分科会の予定ですが集まっただけで何もなく散会、バスでの慶州へのツアーとなりバスの中は隣席やグループで会話が弾みました。振り返ってみると、急成長の韓国サーバスにとっては国際会議への想いは熱く、でも現実に追いつかず熱気と個々の能力がそれを埋め合わせてくれている感じがしました。又、収支はどうなっているのだろうと、古くからの会員に聞きましたら、この国際イベントがあることを市が知り、市のほうから援助しようと申し出てくれたそうです。パーティーの前に、仰々しく韓国会長と市の間で調印式があり何事かと思っていた謎が解けました。エネルギーがあり、海外へ向けての姿勢が違う釜山市ではこのことでしょうか。財政緊迫の日本の自治体では考えられない事です。国際会議だから役員が行けばいいと決めつけず、普通のメンバーも国際親善と理解して参加するのも意義があります。特に言葉の不自由なメンバーもこう云う機会と一緒に来れば助ける人は多いし、楽しんでいました。会長は極東アジア地域コーディネーターとして会議の進行にあたり無事大任を果たされました。我々の世話を含め本当にご苦労様でした。

### 3 日本ピースセクレタリー短信

3月20日：今日は4年前の午前11時32分米軍がイラクに攻撃を開始した日です。ブッシュ大統領は、開戦ほどなく、終結宣言を出しましたが、4年後の現在も混迷は続いたままです。9.11での犠牲者は2980人くらいと言われていますが、すでにイラクでの米兵の戦死者数は3200名を越えたと報じられています。その何パーセントかは、フレンドリー・ファイヤー（味方による誤射の犠牲者）だということですから、ハイテク戦争といいながら、なんとも無惨であります。第二次大戦は、史上最大の犠牲者を産み出した悲惨な戦争でした。その教訓からSERVAS INTERNATIONALの活動は生まれました。どのように「戦争」を受け止め、どのようにその負の遺産を継承し、未来へと引き継いで行くのかが、いま再度、問われているのではないのでしょうか。おりしも、米国各地で、ヨーロッパで、百数十万の人たちが、イラク撤退を求めてデモ行進をしていると報じられています。ある弁護士が、『日本人として、アジア諸国を侵略し、とりわけ中国では千万人以上を殺した事実に、あれは、私たちの父や母や祖父母が生きていた時の政府がやったことでした。と謝って済ませられる問題ではない。愛する家族・親戚・友人を奪われ、殺された者にとって、日本という国にたいする、その恨みは次の世代から世代へと受け継がれていくだろう。今を生きる日本人一人一人は、その日本の歴史から逃げることはできない。その歴史に正面から向き合い、アジアのかつて侵略した諸国民に対して「二度と誤りを繰り返さない」ために、小さなことでも「私はこうしています」というものを持たなくていけないのだろう。そのことが、日本のおぞましい歴史への責任というものになるのだろう。』と述べていました。今後、折に触れ「平和短信」を出したいと思います。

### 4 連絡

① 関東支部会計担当者募集：引き続き、関東支部会計担当者を募集しています。サーバスはボランティア団体であるため、なるべく順番に仕事を担当してやっていければいいと思います。引き受けて下さる方は支部長までお申し出下さい。

② 次回例会は6月の予定です。詳細は未定です。群馬例会は、8月18日です。引き続き8月19日は尾瀬へハイキングの予定です。手帳に即記入を！！

③ 極東アジア会議 4月7、8日に韓国釜山で極東アジア会議が開かれました。日本からも11名参加しました。右端は日本語教師の姜さんです。サーバスでの日本人との交流を生徒たちにも伝えたいとのことでした。韓国は新しい会員も多く、交流に熱心な様子が伺えました。私も韓国のホストの家にお世話になり、おしゃべりしながら、美味しいサムギョップサル（豚バラ肉の焼肉）をご馳走になりました。ちょっとピンボケですが。